

令和3年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	29	東京都台東区立老人保健施設千束	指定管理者	公益社団法人地域医療振興協会	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		指定期間	H31.4.1	～ R11.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 介護を必要とする高齢者等に対し、福祉と保健医療とにわたるサービスを提供することにより、高齢者等の福祉の向上を図る。
(2)	[所在地] 台東区千束3-20-5 [規模] 延床面積：17,328.60㎡ (8,046.01㎡) RC造、免震構造、地上8階地下1階
(3)	[委託事業] 施設サービス計画の作成、回診、機能訓練、健康管理、介護（入浴、排泄）、食事の提供、地域・ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業等 入所定員：150床（一般100床・認知床50床）、通所リハビリ：1日50人 [自主事業] 居宅介護支援事業所千束
(4)	[利用者] 病状が安定し、治療よりは看護や介護に重点を置いたケアが必要な要介護者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 通年、24時間
(6)	[人員体制] 98名 (内 訳) 医師（常勤1.5・非常勤0）、薬剤師（0.5）、栄養士（1.0）、MSW（6.0）、介護支援専門員（2.0）、理学療法士（4.75）、作業療法士（7.75）、看護師（15.1）、介護職（56.0）、事務（1）、運転手（2.6） (前年増減) 1名増（薬剤師（-0.5）、栄養士（-1）、MSW（-1）、理学療法士（+1）、作業療法士（+1）、言語療法士（-1）、看護師（+1.2）、介護職（+1.2）、運転手（+0.1））

2. 予算決算		R元予算	R元決算	R2予算	R2決算
収入	委託料（指定管理料）	184,000	299,280	303,000	379,500
	利用料金収入	943,729,559	1,014,369,541	976,246,157	912,541,876
	その他収入（職員宿舍収益等）	19,770,612	7,701,891	6,553,667	40,877,436
	計	963,684,171	1,022,370,712	983,102,824	953,798,812
支出	人件費	613,398,864	541,047,757	640,806,263	628,121,964
	光熱水費	56,671,200	55,997,556	58,997,850	51,159,673
	維持管理費（委託料・賃借料）	114,668,796	135,399,189	136,361,949	142,184,148
	修繕費	1,995,756	3,830,466	4,868,308	3,853,563
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（車両関係等）	115,918,397	148,241,763	113,579,818	120,412,581
	計	902,653,013	884,516,731	954,614,188	945,731,929
収支			137,853,981		8,066,883

3. 活動指標		単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
介護老人保健施設・短期入所療養介護定員		人	150	150	150	150
通所リハビリテーション定員		人	50	50	50	50

4. 成果指標		単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
老人保健施設・ショート利用率		%	94.0	92.4	94.5	88.0
通所リハ利用率		%	70.0	83.5	81.6	52.5

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況	
新型コロナウイルス感染症対策について、台東病院と連携し、感染管理認定看護師が中心となり、利用者や職員の健康管理・密にならない環境づくりに取り組んでいる。他施設では対応困難な利用者の受入や、併設の台東病院と役割分担して軽症の方を老健で受け入れる取組により、互いの機能を効果的に発揮できるよう努めている。	

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	法令等を遵守し、適切に管理している。また、併設の台東病院と共に新型コロナウイルス感染症対策にも努め、職員の健康管理の徹底のほか、区とも適宜連絡を取り、情報共有がなされており、公の施設として概ね良好な運営がなされている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	基準を満たした人員配置のほか、通常の面会に代えてオンライン面会の実施や、案内を郵送の上電話によるインテーク面接の実施など新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、概ね良好な事業運営がなされている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	各種点検及び清掃・衛生管理について、全体的に適切に実施されている。衛生管理においては、新規入所者のPCR検査の実施や、職員のゾーニング等を徹底し、新型コロナウイルス感染症対策に努めている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	新型コロナウイルス感染症対策のため、満足度調査を実施することができなかった。今後、非接触でも実施可能な方法の検討が望まれる。在宅強化型の施設基準及び在宅復帰在宅療養支援機能加算Ⅱの算定を維持しており、サービスの向上に取り組んでいる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の影響もあり利用料収入は減少は見られるが、光熱水費の見直しなど支出削減に努め、収支としても黒字を維持していることから、概ね適切な予算執行がなされていると評価できる。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価	
極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (93 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>「在宅強化型」の施設基準に加え、在宅復帰支援の加算も維持している。また、オンライン面会や電話でのインテーク面接の実施等、感染対策を取りながら、サービスの提供に努めており、区立の老人保健施設としての役割が果たされている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、満足度調査を実施することができなかった。今後、接触を避けた方法の検討が望まれる。黒字で推移しているが、サービスの提供と収入確保のバランスが今後の課題である。</p>